

【令和５年度 音楽科授業改善推進プラン】

音楽科で身に付けさせたい力・目指す生徒像

- 音楽を形作っている要素について理解し、イメージ通りの表現活動ができるような基礎的・基本的な技能を身に付けた生徒
- 音楽に関する言葉を用いて音楽に対するイメージ、思い、意図などを相互に伝え合い、自分の思考力、判断力、表現力を深められる生徒
- 自信をもって、自分を表現することができる生徒

学習状況及び課題

	1 学年	2 学年	3 学年
生徒の学習状況	・全体的に意欲的な生徒が多い。 ・表現活動に基礎的能力の差が大きく、個人差が大きい。 ・基礎的な学習項目は個人によってかなり差がある。 ・自分が感受したことや自分の考えを発表したり言語化したりすることに個人差がみられる。	・全体的に意欲的な生徒が多い。 ・表現活動に、基礎的能力の差がみられる。 ・自分が感受したことや自分の考えを発表したり言語化したりすることに個人差がみられる。	・全体的に意欲的な生徒が多い。 ・表現活動に、基礎的能力の差がみられる。 ・自分が感受したことや自分の考えを発表したり言語化したりすることに個人差がみられる。 ・提出物は多少の差はあるが、比較的良好、書くことを億劫がらず丁寧に仕上げられる生徒が多い。
指導上の課題	・グループ練習の振り返りの時間を十分にとれていない。 ・基礎的な知識を確認する時間を十分に確保できていない。	・表現活動に不安がある生徒への声かけ、個別指導に十分な時間が取れていない。 ・基礎的な知識を確認する時間を十分に確保できていない。	・授業を振り返る時間が十分取れていない。

改善プラン

	1 学年	2 学年	3 学年
学習面	・基礎的な知識を身に付けるために、反復学習を大切にする。 ・練習の振り返りの時間を確保し、リーダーを中心に協力して、互いに意見を出し合う。 ・音楽の諸要素や時代背景に着目して鑑賞に取り組む。	・基礎的な知識を身に付けるために、反復学習を大切にする。 ・グループ活動では、リーダーを中心に協力して、互いに意見を出し合う。 ・音楽の諸要素や時代背景に着目して鑑賞に取り組む。	・授業ごとに課題に対して自分の達成度や振り返りを行う。 ・音楽の諸要素や時代背景に着目して鑑賞に取り組み、自分の思いを表現する語彙を豊かにする。 ・グループ活動では、リーダーを中心に協力して、互いに意見を出し合う。
指導面	・練習で課題を明確にし、具体的目標を見すえて授業に取り組ませる。パート内での話し合いを重視する。 ・リーダーを育成し、生徒の自主的な活動に反映させる。 ・学習カードやワークシートを見やすく書きやすく改良する。 ・楽しく取り組み、かつ落ち着いて授業に取り組めるような雰囲気づくりをする。	・グループ練習で課題を明確にし、具体的目標を見すえて授業に取り組ませる。パート内での話し合いを重視する。 ・リーダーを育成し、生徒の自主的な活動に反映させる。 ・学習カードやワークシートを見やすく書きやすく改良する。 ・楽しく取り組み、かつ落ち着いて授業に取り組めるような雰囲気づくりをする。	・グループ練習の方法を具体的に示す。リーダー指導を事前に行い、生徒の自主的な活動に反映させる。聴く観点見る視点について例を示し気付かせる。 ・学習カードやワークシートを見やすく書きやすく改良する。 ・いつでもどこでも、全力で取り組めるように、成長を認める声かけを行い、自信をもたせていく。 ・グループ活動を増やし、お互いに学び合える機会をつくる。

評価

- ①授業アンケート結果による達成度評価
- ②定期考査観点別学習状況による評価
- ③学習プリント及び実技テスト